

- 問1 消費税収の推移をまとめた資料によると、導入時の1989年度は約3.3兆円であった税収が、税率が5%となった1997年度には約9.3兆円、8%となった2014年度には約16.0兆円へと増加しています。所得税などと比較した際、このように消費税が社会保障の安定財源として重視される理由として、最も適切な説明を選択してください。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 納税者と税負担者が同一である直接税であり、税金を納めているという意識が強く働くため | 2. 企業の利益に対して課されるため、企業の経済活動が活発な時期にのみ税収が大幅に増えるため | 3. 所得が高い人ほど税率が高くなる累進課税制度が採用されており、不況時ほど税収が増えるため | 4. 景気の変動による影響を受けにくく、幅広い世代が公平に負担することで税収が安定しているため |
|--|--|--|---|
- 問2 弥生時代に邪馬台国の卑弥呼が、中国の魏に使いを送った政治的な理由として、当時の社会背景を踏まえた説明として最も適切なものを選択してください。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 律令国家の仕組みを学ぶために、魏の進んだ法制度や官僚機構を日本に導入して中央集権化を図るため。 | 2. 「倭国大乱」と呼ばれる国内の激しい争いを鎮め、魏の皇帝から称号を得ることで国内における統治の正当性を示すため。 | 3. 鉄製農具の使用を全国に普及させるため、魏から大量の鉄資源を安価に輸入する独占的な貿易ルートを確保するため。 | 4. 日本列島に迫っていた魏の軍事的侵攻を回避するため、多額の貢ぎ物を持参して講和を結ぶため。 |
|--|--|--|---|
- 問3 日本の自動車運転免許証の裏面には、備考欄の下に、脳死後や心臓が停止した後の臓器提供に関する意思を本人が署名して示すことができる欄が設けられています。このような仕組みによって尊重されている権利はどれですか。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|----------|
| 1. 肖像権 | 2. 環境権 | 3. 参政権 | 4. 自己決定権 |
|--------|--------|--------|----------|
- 問4 三代将軍徳川家光の時代に武家諸法度で制度化された、大名が江戸と領地を一年おきに往復する義務を何と呼びますか。この制度では、大名の妻子は人質として常に江戸に住むことも定められていました。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 参勤交代 | 2. 版籍奉還 | 3. 御成敗式目 | 4. 廃藩置県 |
|---------|---------|----------|---------|
- 問5 南アメリカ大陸の北部を西から東へ横断するように流れ、大西洋に注いでいる河川があります。この河川の流域面積は約705万平方キロメートルに達しますが、この「流域面積が世界最大である」という特徴を持つ河川の名称を次の中から選びなさい。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------|-----------|---------|
| 1. アマゾン川 | 2. 長江 | 3. ミシシッピ川 | 4. ナイル川 |
|----------|-------|-----------|---------|
- 問6 日本の議会政治などの民主的な意思決定の場において、多数決の原理を用いる際に「少数派の意見の尊重」が求められる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 民主主義では、最終的な結論は必ず少数派の意見に合わせなければならぬから | 2. 少数派の意見を尊重しなければ、多数決による採決自体が禁止されているから | 3. 多数派の意見だけで決定すると、常に効率が悪くなり、結論が出なくなるから | 4. 多数決には、少数派の意見を切り捨ててしまう「多数者の専制」に陥る危険性があるから |
|--|--|--|---|
- 問7 東南アジア諸国のうち、インドネシアなどの資源産出国の輸出構造について、1980年と2015年の統計情報を比較した記述として正しいものはどれですか。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 輸出総額に占める工業製品の割合が低下し、代わりに小麦や大豆などの農産物が輸出の大部分を占めるようになった。 | 2. 石油の輸出割合が輸出総額の半分以上を占めるようになり、資源エネルギーへの依存度が1980年当時よりも極めて高くなった。 | 3. 天然ガスの輸出割合が約半分を占めるなど資源輸出の重要性は残るが、機械類などの工業製品の割合も着実に高まっている。 | 4. 自動車の生産と輸出が急増した結果、農産物や鉱産資源の輸出割合がほぼゼロになり、完全な工業化を達成した。 |
|--|--|---|--|
- 問8 聖武天皇が平城京に東大寺を建立した背景にある、当時の社会状況と政治的な目的として最も適切な説明はどれですか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 遣唐使によってもたらされた禅宗の教えを広めるため、国家の予算を投じて巨大な寺院を建設した。 | 2. 死後に極楽浄土へ行けることを願う「浄土信仰」が貴族の間で広まったため、その中心的な修行の場として建立した。 | 3. 仏教の力によって国家の安定をはかる「鎮護国家」の思想に基づき、疫病や反乱などの社会不安を解消しようとした。 | 4. 唐から伝わった最新の建築技術を誇示することで、地方の豪族を威圧し、中央集権体制を強固にしようとした。 |
|--|--|--|---|
- 問9 日本の工業製品であるIC（集積回路）の輸送方法について述べた文として、その理由と背景が最も適切に説明されているものを選択してください。 (2018年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. かつては鉄道輸送が主流であったが、排気ガスによる公害を防ぐために航空輸送へ転換された。 | 2. 全国に広がる高速道路網を利用し、戸別配送が可能な自動車輸送が主力となっている。 | 3. 製品が軽くて高価であり、輸送時間を短縮する利点が大きいため、航空輸送が利用される。 | 4. 製品が重く大量の輸送が必要なため、一度に多くの荷物を運べる船舶輸送が利用される。 |
|--|--|--|---|
- 問10 国際連合などで議論されている「持続可能な社会」の実現を目指す背景にある考え方として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 天然資源の利用を一部の先進国のみに限定することで、地球全体の資源消費量を抑制する。 | 2. 将来の世代が利用できる資源や環境を保全しながら、現代の生活も維持・発展させる。 | 3. 環境保護を最優先するため、現代の経済活動や技術開発を一時的に停止する。 | 4. 大量生産・大量消費を継続し、発生した環境問題は将来の世代の技術革新によって解決する。 |
|--|--|--|---|
- 問11 日本の議院内閣制における「内閣の連帯責任」の仕組みについて、その具体的な運用の説明として正しいものを選択してください。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 衆議院で内閣不信任決議案が可決された場合、不信任の対象となった大臣のみが辞任すれば、内閣としての責任は果たされたものとみなされる。 | 2. 行政権の行使に誤りがあった場合、内閣は国会ではなく最高裁判所に対して連帯して責任を負い、裁判官の罷免を受ける。 | 3. 内閣総理大臣のみが行政の全責任を負い、他の国務大臣は自分が担当する省庁の範囲内においてのみ個別に責任を負う。 | 4. 内閣の方針は閣議での一致を原則とするため、たとえ一部の大臣の不祥事であっても、内閣全体が国会に対してその責任を負う。 |
|--|--|---|---|
- 問12 長野県松本市などの気候統計では、冬の月平均気温が氷点下近くまで下がり、夏の月平均気温は25度を超えますが、月間降水量は年間を通して150mm以下と少なく推移します。このように降水量が少なくなる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-------------------------------------|---|---------------------------------------|
| 1. 湿った季節風が周囲の山地を越える際に雨や雪を降らせ、乾燥した空気が流れ込むため | 2. 一年を通じて安定した高気圧に覆われ、上昇気流が全く発生しないから | 3. 冬に北西からの季節風が山脈を越えて、大量の雪を降らせることで乾燥するから | 4. 夏に南東からの季節風が直接吹き込み、上昇気流が発生しにくい地形だから |
|--|-------------------------------------|---|---------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 景気の変動による影響を受けにくく、幅広い世代が公平に負担することで税収が安定しているため	消費税は、所得の有無にかかわらず日々の消費活動に対して広く課される税金です。所得税や法人税は景気が悪化して所得や利益が減ると税収が大きく落ち込みますが、消費税は景気の変動による影響を比較的受けにくいと、安定的な税収が見込めます。そのため、多額の資金を継続的に必要とする社会保障制度を支える重要な財源として位置づけられています。
問2	答え 2 「倭国大乱」と呼ばれる国内の激しい争いを鎮め、魏の皇帝から称号を得ることで国内における統治の正当性を示すため。	2世紀後半の日本は「倭国大乱」と呼ばれる激しい内乱状態にありました。これを収めるために共立されたのが女王卑弥呼です。彼女が魏に使いを送った主な目的は、中国という当時の東アジアの超大国から「親魏倭王」という称号を授かることで、国内の他の勢力に対し、自分が正当な支配者であることを誇示することにあります。授かった銅鏡などの宝物も、その権威を裏付ける道具として利用されました。なお、律令制度の導入は飛鳥時代以降の課題であり、この時期の目的ではありません。
問3	答え 4 自己決定権	臓器移植法などの改正を経て、本人の意思を尊重するために免許証や健康保険証に意思表示欄が設けられるようになりました。これは、自らの体や生命のあり方について、他者の強制ではなく自らの意思で決定するという考え方を制度化したものです。他人に私生活を公開されない「プライバシーの権利」とは区別される概念です。
問4	答え 1 参勤交代	武家諸法度は、江戸幕府が大名を統制するために制定した法令です。家光の代に強化された参勤交代の義務は、大名の忠誠を示す儀礼的な側面だけでなく、江戸と領地を定期的に往来させることで物理的な負担を強いる強力な統制策でした。これにより、全国交通網や宿場町が整備される副次的な効果も生まれました。
問5	答え 1 アマゾン川	南アメリカ大陸のアンデス山脈に源を発するアマゾン川は、多くの支流を合わせながら広大な熱帯雨林を流れ、世界最大の流域面積を形成しています。世界最長の河川であるアフリカ大陸のナイル川としばしば比較されますが、水の集まる範囲を示す「流域面積」においてはアマゾン川が世界一です。
問6	答え 4 多数決には、少数派の意見を切り捨ててしまう「多数者の専制」に陥る危険性があるから	多数決は、多くの人の意見を反映させつつ効率的に物事を決める仕組みですが、数の力で少数派を不当に抑圧する「多数者の専制」を招くリスクを孕んでいます。これを防ぐために、少数派の意見に耳を傾け、その正当性を検討するプロセスが重要です。少数派を尊重し、十分に議論を尽くした上での決定であれば、たとえ自分の意見が通らなかった人であっても、その結果に従う納得感を得やすくなります。
問7	答え 3 天然ガスの輸出割合が約半分を占めるなど資源輸出の重要性は残るが、機械類などの工業製品の割合も着実に高まっている。	インドネシアやマレーシアなどの国々では、石油や天然ガスといった鉱産資源が依然として経済の重要な柱となっています。統計上、天然ガスの輸出割合が高い水準を維持しているケースも見られますが、並行して電気機器や輸送機械などの工業製品の輸出割合も拡大しており、産業の多角化が進んでいることがわかります。一方で、石油の輸出割合については、国内需要の増加や産出量の変化により、1980年当時と比較すると総額に占める割合は低下し、半分以上となっているのが一般的です。
問8	答え 3 仏教の力によって国家の安定をはかる「鎮護国家」の思想に基づき、疫病や反乱などの社会不安を解消しようとした。	聖武天皇の時代は、天然痘の流行や藤原広嗣の乱など、社会的に非常に不安定な時期でした。こうした困難を乗り越えるため、仏教の教えによって国を治める「鎮護国家」の考えが採用され、その象徴として東大寺や大仏が造られました。「浄土信仰」は平安時代中期以降に盛んになったものであり、時代背景が異なります。
問9	答え 3 製品が軽くて高価であり、輸送時間を短縮する利点が大きいため、航空輸送が利用される。	輸送機関の選択には、運ぶものの重さ、価格、輸送速度が大きく関わります。IC（集積回路）は小型・軽量でありながら付加価値が高いため、多少運賃が高くても、輸送時間を大幅に短縮できる航空輸送を利用するメリットが上回ります。このような「軽・薄・短・小」の製品は、空港周辺に立地する工場で生産されることが多いのも特徴です。
問10	答え 2 将来の世代が利用できる資源や環境を保全しながら、現代の生活も維持・発展させる。	かつての高度経済成長期のように経済発展のみを追求すると、深刻な公害や資源の枯渇を招き、将来の世代が生活できなくなる恐れがあります。そこで、環境保全と経済発展を対立するものとして捉えるのではなく、双方が成り立つような社会の仕組みを作ることが国際的な共通目標となっています。この考え方は、2015年に採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の土台にもなっています。
問11	答え 4 内閣の方針は閣議での一致を原則とするため、たとえ一部の大臣の不祥事であっても、内閣全体が国会に対してその責任を負う。	内閣の意思決定は「閣議」における全会一致を原則としています。そのため、決定された方針や行われた行政活動については、個々の大臣がバラバラに責任を負うのではなく、内閣が一つの体として国会（国民の代表）の信任に応えなければなりません。これは、国会による内閣へのコントロールをより確実にするための制度的背景があります。
問12	答え 1 湿った季節風が周囲の山地を越える際に雨や雪を降らせ、乾燥した空気が流れ込むため	夏は太平洋側から、冬は日本海側から湿った空気が流れ込みますが、中央高地に到達するまでに高い山脈を越える必要があります。空気中の水分は山脈の風上側で雨や雪として降ってしまうため、山を越えて中央高地に吹き込む風は乾燥した状態になり、年間降水量が抑制されます。